

# 2026年度 関西大学社会学部教育懇談会 ご案内

— 父母の一日大学 —  
総会（午前）・社会学部教育懇談会（午後）



千里山キャンパス・凧風館

## 社会学部教育懇談会 ご案内

2026年4月1日

会員の皆様

社会学部長 関口 理久子

### 社会学部教育懇談会の開催について

拝啓 桜花の候を迎え 益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび社会学部では、教育懇談会を下記のとおり開催いたしたいと存じます。時節柄、何かとご多用のことと存じますが、万障お繰り合わせのうえ、ご出席くださいますようご案内申し上げます。

敬具

**日時** 5月17日（日）  
総会終了から17:00まで

**会場** 関西大学 千里山キャンパス  
第3学舎  
※お入りいただく教室については、当日ご案内させていただきます。

**内容** 当日のスケジュール、実施内容の詳細につきましては、裏面をご参照ください。

#### ご出席の手続きについて

別紙「父母の一日大学」ご案内P3をご確認ください。

#### 「2026年度履修届／単位修得・科目履修状況」について

- 書類は5月中旬に発送させていただきます。
- 懇談会に出席される方はその書類を必ずご持参ください。
- 保護者ポータルから履修届／単位修得・科目履修状況の閲覧が可能です。

- 9:00 教育後援会総会受付開始  
10:00 教育後援会総会（千里山中央体育館）  
11:45 教育後援会総会終了予定 社会学部教育懇談会会場（第3学舎）へ移動 昼食  
13:00 **社会学部教育懇談会**  
○専攻別懇談会  
社会学専攻 心理学専攻  
メディア専攻 社会システムデザイン専攻  
14:30 ○個人面談  
（学業成績、履修、単位修得、学生生活、進学等について希望者を対象に行います）  
17:00 終了

- \*教育後援会総会終了後、移動の後、社会学部教育懇談会を開催します。  
教育後援会総会会場から社会学部教育懇談会会場へは係りの者のご案内（誘導）させていただきます。  
教育後援会総会については、別紙をご確認ください。
- \*教育後援会総会終了時間により社会学部教育懇談会のスケジュールが多少、前後することがございます。
- \*昼食（弁当）を用意しております。社会学部教育懇談会会場にてお受け取りください。
- \*社会学部教育懇談会と並行して、各種相談コーナー・催しや施設見学を実施いたします。詳細は別紙4ページをご確認ください。
- \*ご出席の手続きおよび千里山キャンパスへのアクセスは別紙3ページをご確認ください。

## 教育懇談会の実施内容

### ●社会学部の特徴

社会学部は1967年4月の発足以来、関西大学の長い伝統を継承しながら時代に適応した新しい教育・研究を行う学部として、毎年、多数の高いレベルの新入生を迎え入れ、また多数の卒業生を広範な分野に送り出してきました。そして、現在、社会的に高い評価を得ておりますが、これには、教育後援会を中核とした、皆様方の一貫したご支援が大きな力になっております。

社会学部では、広い社会的視野と深い専門的知識を調和させた人材の育成を目指しております。学生諸君にも、従来の「知」を組みかえるような「知」力とともに、柔軟で感性豊かな「情操」や責任と自覚に裏づけられた「自己決定力」を育んでいてもらいたい—これが学部の教育目標なのです。

### ●教職員全員が参加

社会学部懇談会では、大学生であるご子女の一人ひとりについて、大学での学習の側面と家庭での生活の側面に関する共通理解を、教職員と皆様方との間でつくりあげたいと思っております。そして、ご子女がより充実した学生生活を送り、有能で活動的な社会人として成長される方向をそれぞれの立場から見定める一つの機会になれば、と願っております。懇談会には、例年どおり、社会学部の教職員全員が出席します。

### ●専攻別懇談会

ご子女の在籍する専攻やコースごとに、それぞれの所属教員をご紹介します、教育方針や学年別の学習内容を具体的に説明します。

1年次生の皆様方には、4年間の学習内容や単位修得の方法を知っていただくことにより進路に結びつけた展望をもっといただけることでしょう。

2年次生の皆様方には、1年次での学習成果をふまえ、ご子女が関心を寄せられる専門的分野についての方向づけをご理解していただけたと思います。

3年次生の皆様方には、ご子女が選択されている演習（ゼミナール）担当教員との懇談を通じて、専門的に取り組んでいる課題の内容をご理解いただけるでしょう。

4年次生の皆様方には、卒業の具体的な見通しと、就職問題についての理解をぜひ深めていただきたいと願っております。

### ●個人面談

ご子女固有の学習・生活・課外活動などの問題については、1～2年次生では専攻所属教員と、3～4年次生では演習担当教員と話し合ってください。ご子女が大学生活を有意義に過ごされるように、具体的な相談に基づき、一緒に考えたいと思っております。

